

<平成29年度 児童通所支援事業所さくらんぼ・すだち 放課後等デイサービス 自己評価 結果>

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	回答
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9	2		・パーティションや個室を活用し、特性や活動に合わせて人数を分けている。 ・時間帯によっては組み合わせ、待つ時間があるが順番を待つことを学ぶ機会と捉えている。	
	②	職員の配置数は適切であるか	9	2		・事務的な業務を行う時間の確保が難しい時があるため、量や業務そのものの必要性の見直し、検討をしていく。	・シフト全体を見て「この日に時間が欲しい」と事前に伝える、隙間時間を見つける、日直の時にやる、協力してもらうなど時間内でできるよう、自分で努めてみることも必要です。業務の量や必要性の見直しは必要だと思うので、ミーティングで意見を出してみてもどうでしょうか。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	11			・段差なく車椅子もスムーズに行き来することができる。	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	9	2		・定期的にミーティングを行い、業務改善等に努めている。また、支援等において確認し、周知できるようにしている。	・これまで月1回だったミーティングの他に個々の児童の支援について話し合う時間を新年度から作る予定です。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	11			・保護者にアンケートの協力を求め、意向を把握して改善に努めている。	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	10	1		・ホームページに専用ページを設け、公表していく。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	9	1	1	・ISOを導入し、監査結果等を職員で共有し、改善につなげている。	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	11			・研修、勉強会に参加する機会が多く、学ぶことが多い。	・研修は参加するだけではありません。学んできたことが活かされているか、参加させた側として検証、評価していますので、学んできたスキルを是非出して、取り組みをどんどん見せてください。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	11				
	⑩	子供の適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	1	2	・個別のスケジュールを使用し、流れに沿って活動できるよう配慮している。	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	2	1	・各活動を担当者（1～2名）が中心になって行うことが多く、全員で話し合う機会が少ないので、担当者が声をかけ、話し合う時間を作っていく。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	2	1	・過去の反省点を活かしながらより良い活動になるよう考えている。 ・季節に合わせた行事や活動を取り入れることで変化をつけている。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	6	4	1	・製作活動やおやつ作り、運動する場を提供している。また、学校休業日は午前と午後を療育を実施している。 ・長期休暇に外出や行事を取り入れたりしているが、児童が飽きてしまうこともある。 ・集団生活の中で個々に合ったスケジュール等を決め、支援している。 ・利用時間に合わせて課題の数や内容を設定している。	・長期休暇中（特に夏休み）の活動については担当を決め、4月から準備を進めてもらうのはいかがでしょうか考えています。担当制が厳しいのであれば、みんなで早いうちから決め、しっかり準備をして夏休みを迎えるという取り組みです。
	⑭	子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	1		・個々の特性や身体状況、家庭状況等をアセスメントし、サービス等利用計画を基に、実行、実践できる計画を作成している。	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	11			・申し送りノートを活用し、情報共有、支援内容について確認している。	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	10	1		・その日にあった出来事、支援内容、気になる点等の申し送り、検討をしている。 ・もう少し、職員間で深く話し合う時間が増えればと思う。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	2		・サービス利用計画に基づいて個別の対応を行い、個々の利用中の様子を記録している。また、支援内容等に疑問等あれば検証、改善できるよう努めている。 ・記録は毎日行い、改善等を行っている。	
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	11			・3～6ヶ月、1年でモニタリングを実施している。また、必要があればその都度実施している。	
関係機関や 保護者等	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	10	1		・実施している。	
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10	1		・管理者が参加している。事前に職員から利用中の様子等を取りまとめて報告している。	・「児童発達支援管理責任者」の役割として参加しています。

調査項目	調査内容	5	4	3	2	1	備考
関係機関や保護者との連携	21 学校との情報共有（年間計画、行事予定等の交換、子供の下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	4	3	2	<ul style="list-style-type: none"> ・支援学校とは送迎時に情報共有することができているが、他の小学校との話し合う機会を作ることが難しいため、こちらからアプローチし、連携に努めている。 	
	22 医療的ケアが必要な子供を受け入れる場合は、子供の主治医等と連絡体制を整えているか	7	3	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・主治医の把握、緊急搬送先の確認を行っている。 	
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	10	1	1		<ul style="list-style-type: none"> ・事前に利用時の様子を見学したり、サービス担当者会議で関係機関から情報を得ることで、相互理解を図っている。 	
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	8	2	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・実際の依頼はこれまでないが、「切れない支援」を実施するため、依頼があれば保護者の同意を得て提供していく。 	
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	10	4	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・主催の研修に参加したり、保護者を通して助言をいただくことがある。 	
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか	6	3	3	2	<ul style="list-style-type: none"> ・すでに南東北こども学園との交流が図れている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・こども学園内に学童保育が開所し、交流していく予定です。（開所時期は未定）
	27 （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	7	2	2	2	<ul style="list-style-type: none"> ・議題や検討内容によって、直接支援に携わる職員が参加し、意見交換をする機会ができていく予定である。 	
	28 日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子供の発達や課題について共通理解を持っているか	11	4	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・体調や状態を確認したり、利用時の様子を伝え、子供の情報交換を行い、職員に周知している。 	
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	6	4	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの相談や悩みがあった際は、気持ちに寄り添いながら援助等についてアドバイス等を行っている。 	
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9	2	2		<ul style="list-style-type: none"> ・契約時の重要事項も含め説明をし、同意を得ている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・改めて学ぶ機会を作っています。
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	1	1		<ul style="list-style-type: none"> ・悩み等があった際は、相談に応じ、できる限り解決できるよう、職員間でも周知して支援を行っている。 ・申し送りや迎え時に積極的に話すようにしている。 	
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	11	4	4		<ul style="list-style-type: none"> ・勉強会や交流会を開き、交流する場を設けている。勉強会の内容は保護者からの要望を取り入れている。 	
	33 子供や保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子供や保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	4	4		<ul style="list-style-type: none"> ・苦情があった際には、苦情受付記録に記録している。また、申し送りで周知し、再発防止に努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情（クレーム）、軽微な苦情（コンプレイン）の記録、集計等はグループ全体で取り組んでいます。「人」と関わらなければならない職種のため、自分の対応（接遇）を振り返り、改善していくことはできます。
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	10	1	1		<ul style="list-style-type: none"> ・広報誌を作成、配布し、行事や活動内容を写真を添えて発信している。 ・行事等ある場合には、その都度お知らせを配布している。 ・毎週ホームページの更新を行っている。 	
	35 個人情報に十分注意しているか	11	4	4		<ul style="list-style-type: none"> ・鍵付きの棚で個人カルテを保管し、配布物等は送迎時に保護者に氏名を確認してもらい、手渡しをしている。 	
	36 障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	11	4	4		<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳を活用し、療育内容や利用時の様子を伝えている。 	
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7	4	4		<ul style="list-style-type: none"> ・秋まつりや市民公開講座、介護フェスティバル等を開催している。 	
非常時等の対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	10	1	1		<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルは整備されており、特に感染に関しては保護者へお便りの配布、ポスター掲示で予防の普及と注意喚起を行っている。 	
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	2	2		<ul style="list-style-type: none"> ・毎月勉強会及び訓練を実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から救出、避難について確認し合うことも必要です。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10	1	1		<ul style="list-style-type: none"> ・虐待防止委員会主催の勉強会の実施やポスター掲示等で虐待防止の普及に努めている。 	
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	11	4	4		<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束の同意は、権利擁護委員会で検討してもらった結果、児童に関してはいただかないことになっている。また、契約時に「身体拘束について同意を得てから実施すること」を、該当しない知的障害児等の保護者にも必ず説明し、そのようなお子さんも一緒に利用することを勧め、理解を得ている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援ガイドライン、放課後等デイガイドラインを踏まえ、児童の身体拘束の在り方について検討しています。
	42 食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	3	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・実態調査でアレルギーの有無を把握し、表を作成して掲示している。 	
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	11	4	4		<ul style="list-style-type: none"> ・報告書は全職員で共有し、対策を話し合っている。 	